

対象年度		平成31年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート										
事務事業名		文化施設管理運営事業（市民情報センター）						予算事業名		市民情報センター管理運営経費				
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令					
				10	05	07	0505	経常経費						
総合計画体系		4未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文						事業の区分		主要事業				
		4-4個性豊かな芸術文化の創造（芸術・文化）												
		①芸術文化を楽しむ機会の充実						担当課係等		生涯学習課				
1文化施設の整備・管理・運営						生涯学習係								
事業期間		継続（年度～年度）												
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
文化活動や市民同士の交流，生涯学習の場を提供することで，結城の文化の発展に寄与するとともに市民生活に潤いを与える。							社会が急激に変化する中，文化は人の心に豊かさや潤いを与え，情報は活気あふれる地域社会を作るうえで重要であることから，平成3年に市民文化センター，平成16年に市民情報センターがそれぞれ開館した。							
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】							【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】							
・キッズわいわいフェスティバル ・初級パソコン講座 ・夏休み親子おりがみ教室・ワークショップ「朗読編」 ・冬休み子供向けDVD上映会・冬休み子供向けDVD上映会 ・ベルセウス座流星群観望会※（雨天中止） ・ふたご座流星群観望会 ・コズミックフォトギャラリー ・新川和江賞～未来をひらく詩のコンクール ・白鷗大学公開講座 ・開館記念日イベント ・高齢者趣味教養講座（パソコン講座）							結城市民及び市民情報センター利用者							
							【事業をとりまく環境の変化】							
							平成28年度末をもって3年間の指定管理期間が終了したが，平成29年度より，事務の効率化を図るため文化センターアクロス，鹿窪運動公園と指定管理期間を合わせて4年間の指定管理となった。また，平成29年度からはゆうき図書館も併せて指定管理者制度を導入したため，より一体的で効率的な運用が求められる。近年の文化多様性への関心の高まりを受け，地域の文化施設として今まで以上に多様なニーズに対応していく必要がある。							
【平成31年度 事業内容】				【平成32年度 事業内容】				【平成33年度 事業内容】						
・キッズわいわいフェスティバル ・親子おりがみ教室 ・子供向けDVD上映会(夏及び冬) ・朗読ワークショップ ・流星群観望会 ・新川和江賞～未来をひらく詩のコンクール ・白鷗大学公開講座 ・開館記念日イベント				・キッズわいわいフェスティバル ・親子おりがみ教室 ・子供向けDVD上映会(夏及び冬) ・朗読ワークショップ ・流星群観望会 ・新川和江賞～未来をひらく詩のコンクール ・白鷗大学公開講座 ・開館記念日イベント				・キッズわいわいフェスティバル ・親子おりがみ教室 ・子供向けDVD上映会(夏及び冬) ・朗読ワークショップ ・流星群観望会 ・新川和江賞～未来をひらく詩のコンクール ・白鷗大学公開講座 ・開館記念日イベント						
■事業費														
				H29年度		H30年度								
財源内訳	国庫支出金			0		0								
	県支出金			0		0								
	地方債			0		0								
	その他			0		0								
	一般財源			0		0								
歳入計（千円）				0		0								
歳出内訳	節（番号＋名称）		金額（千円）		金額（千円）									
歳出計（千円）（A）				0		0								
伸び率（％）														
備考	※平成29年度より，ゆうき図書館運営管理事業へ移行													

平成29年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H29年度	H30年度	H31年度
活動 指標	市民情報センター自主事業開催数	回	目標	18.00	18.00	18.00
	現状好評な自主事業を引き続き実施していく		実績	18.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	市民情報センター来館者数	人	目標	366,500.00	360,000.00	360,000.00
	H29年度の目標値に到達しなかったため目標を修正した。		実績	355,814.00	0.00	0.00
	市民情報センター施設利用者数	人	目標	47,000.00	47,000.00	47,000.00
	H29年度の目標値に到達しなかったため目標を修正した。		実績	45,555.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	市民の学習活動や交流の場を提供する施設として必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	地域文化の創造に深く関わり、施設管理の専門知識も必要であるため、現在のあり方が妥当である。
	手段の妥当性	A 妥当である	市民の幅広いニーズに対応しており、妥当である。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	週6日、1日10時間の開館に必要な人員で運用している。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	公共施設として、明らかに公益に反する者を除いて、利用者に制限を設けておらず偏りは見られない。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	概ね横ばいの来館者数を維持している。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	市民の文化活動や学習、交流の場を提供する施設として機能している。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
平成29年度からゆうき図書館にも指定管理者制度が導入されたことを受け、これまで以上に図書館との連携を密にして相乗効果を生み出せるよう、一体的で効率的な運用の実現が求められる。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
市民の多様なニーズに対応し、より多くの利用者に施設を利用してもらえるよう、幅広い層を対象とした魅力的な事業を開催するとともに、広報活動も拡充していく。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 平成29年度より、市民情報センター・ゆうき図書館として一体的な管理・運営を行うため、（公財）結城市文化・スポーツ振興事業団を指定管理者としたことにより、これまで以上に利用者への利便性の向上と一体的で効率的な運用を図っていく。
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。